



## 本学では、実務家教員を必要としています。

本学では、実務家としての経験から培われた、高度の実務の能力や優れた知識及び経験（知識・技能・態度・人間関係等）」を、言語化・体系化し、募集科目の授業等を通じて、教育研究活動へ展開することを求めています。

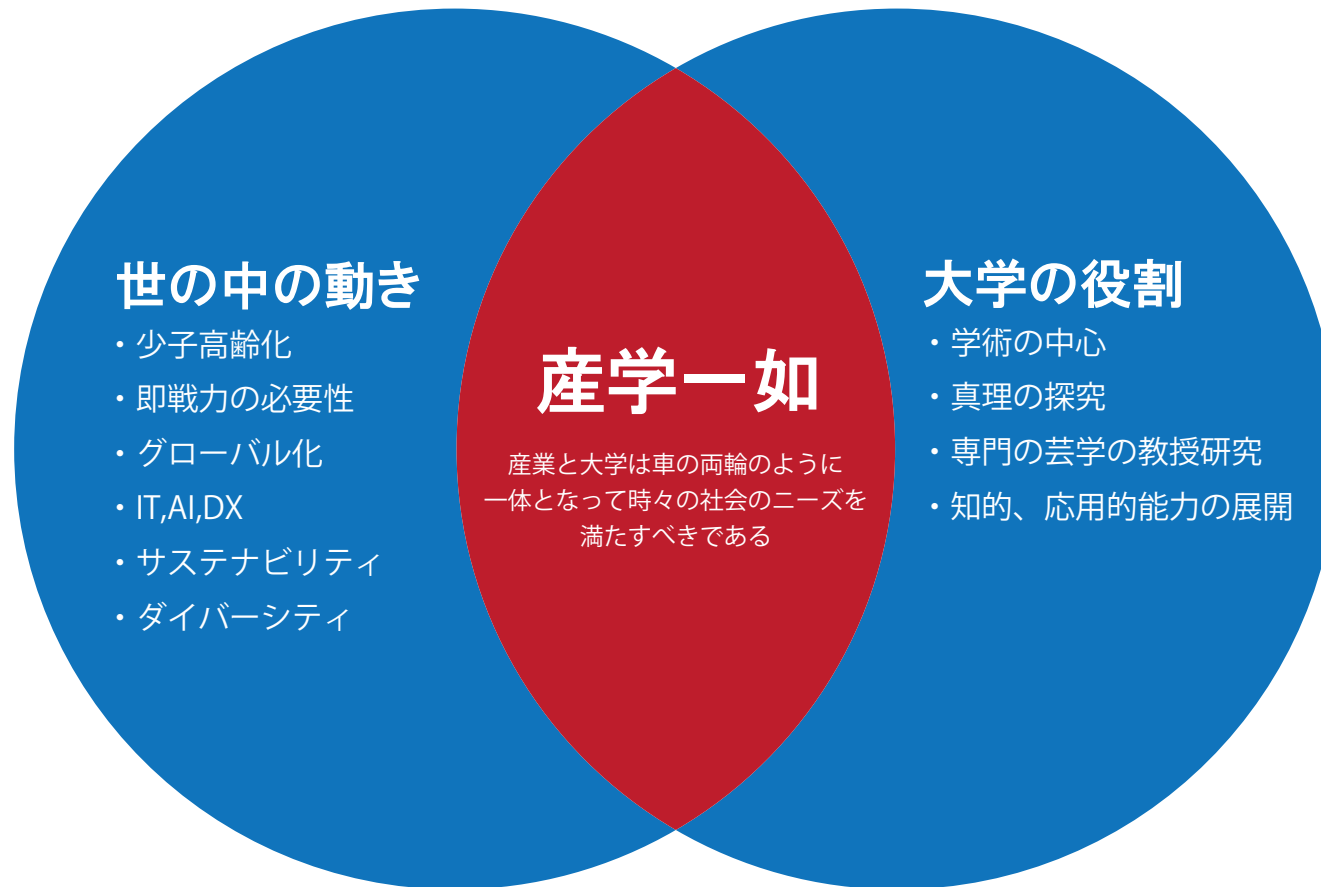
本学教員採用に実務家教員としてご応募をお考えの方は、是非当ページをご覧ください。個別の募集については、JRec-Inをご覧ください。

皆様のご応募お待ちしております。

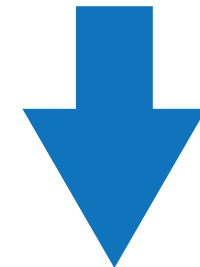


# アウトプットの多様化と教員組織の多様性

大学に求められる役割やアウトプットが多様化しているなか、「産学一如」を建学の理想としている本学では、研究者教員はもとより、実務家教員を含む多様なバックグラウンドを持つ教員で組織を構成することが重要であると考えています。



- 役割や求められるものの多様化
- アウトプットの多様化
- バックグラウンドの多様化



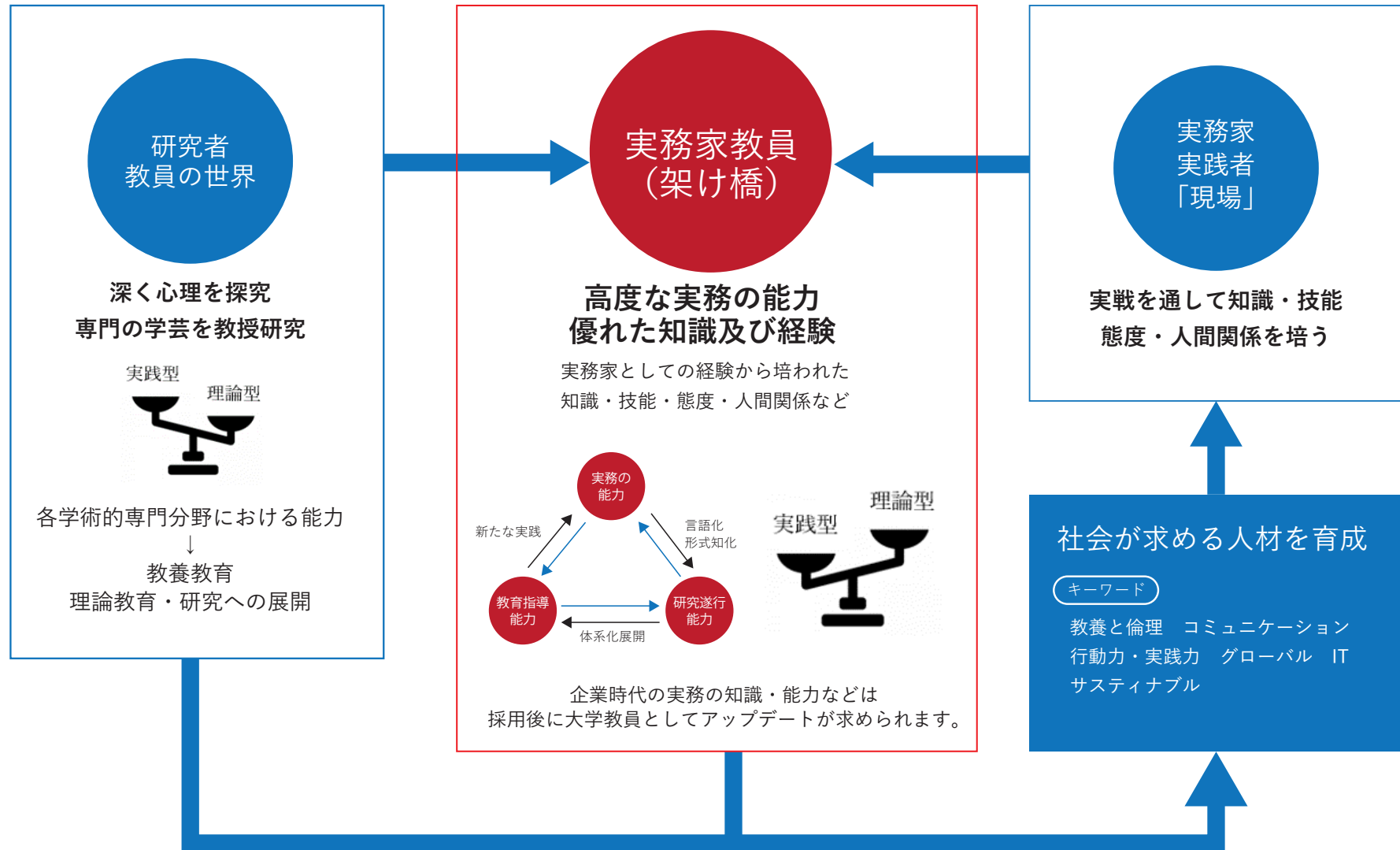
## 教員組織の多様性

- ・ 研究者教員
- ・ **実務家教員** (目標 30%)
- ・ 女性教員 (目標 30%)
- ・ 外国人教員 (目標 15%)



# 実務家教員の役割と採用後に求める能力

実務家教員の役割として、「研究者教員の世界」と「企業等で活躍する実務家」の架け橋となることを求めます。  
また、採用後には、実務家としての経験から培われた「高度な実務の能力」や「優れた知識経験」を、言語化・体系化し、教育や研究に展開する能力を求めます。



- 実務家教員 COE プロジェクト(編),『実務家教員の理論と実践』,(学)先端教育機構社会情報大学院大学,2021
- 実務家教員 COE プロジェクト(編),『実務家教員という生き方～人生100年時代の新しい「知」の実践』,2022を参考に本学が作成

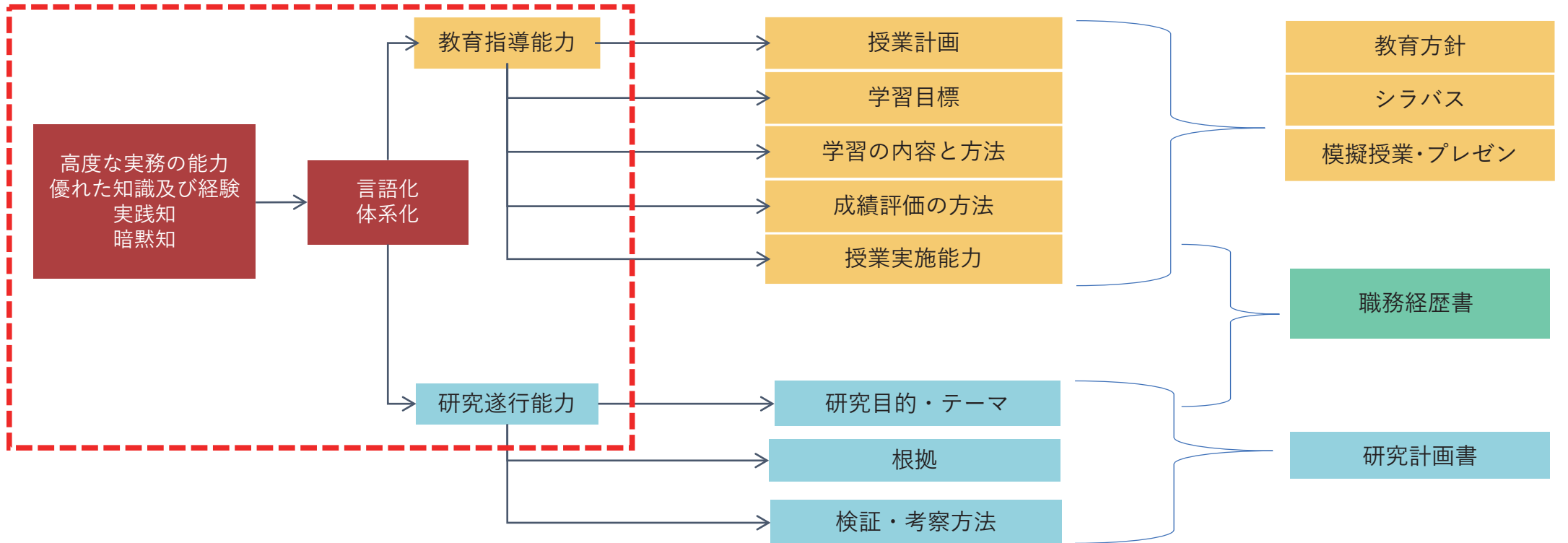


# 実務家教員に求めるものとその評価の考え方

選考時には、前述の教育や研究への展開にあたり、教育方針・シラバス・職務経歴書・研究計画書等の書類、模擬授業等をもとに、大きく2つの面から選考を行います。

- ・教育面：授業計画や学習目標をはじめとした事柄
- ・研究面：研究目的やテーマ、根拠や検証方法の適切性等

## 採用後に求められるもの



●実務家教員 COE プロジェクト(編),『実務家教員の理論と実践』,(学)先端教育機構社会情報大学院大学,2021

●実務家教員 COE プロジェクト(編),『実務家教員という生き方～人生100年時代の新しい「知」の実践』,2022を参考に本学が作成